

# 平成23年度予算

総 額 727億3,338万円  
一般会計 375億4,107万円

## 「元気なはびきの、笑顔のはびきの、誇れるはびきの」の実現に向けて

平成23年度の当初予算は、第1回定例市議会で可決承認いただきました。一般会計と国民健康保険特別会計など8つの特別会計、それに水道事業会計を合わせた市全体の予算総額は727億3,338万円です。

本市では、依然として厳しい財政状況の中で、多様化する市民ニーズに応えながら次代への夢と希望を実現するまちづくりを市民の方々と協働で推し進めていくために、「元気なはびきの」、「笑顔のはびきの」、「誇れるはびきの」の3つをまちづくりの大きな目標に掲げ、当初予算の編成を行ないました。



### 会計別予算額

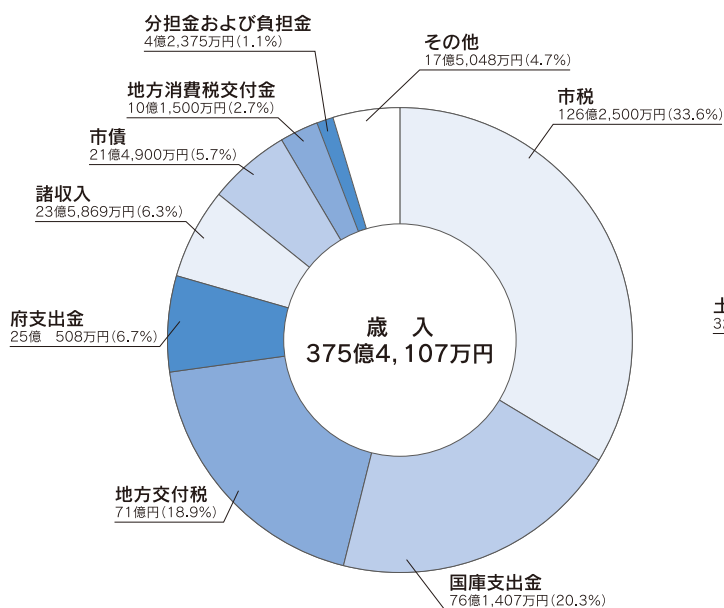
会計名	23年度	22年度	伸び率(%)
一般会計	375億4,107万円	395億4,365万円	-5.1
国民健康保険特別会計	151億2,926万円	152億2,976万円	-0.7
と畜場特別会計	2億3,951万円	2億3,965万円	-0.1
財産区特別会計	19億3,362万円	21億8,398万円	-11.5
公共下水道特別会計	47億7,986万円	49億 580万円	-2.6
老人保健特別会計	0万円	560万円	皆減
介護保険特別会計	80億 372万円	74億5,428万円	7.4
健康ふれあいの郷事業特別会計	8,635万円	9,518万円	-9.3
土地取得特別会計	1億1,519万円	1億2,287万円	-6.3
後期高齢者医療特別会計	12億6,700万円	12億3,235万円	2.8
水道事業会計	36億3,783万円	37億4,164万円	-2.8
総 額	727億3,338万円	747億5,476万円	-2.7

※端数調整のため、各会計の合計値と総額の値は一致しません。

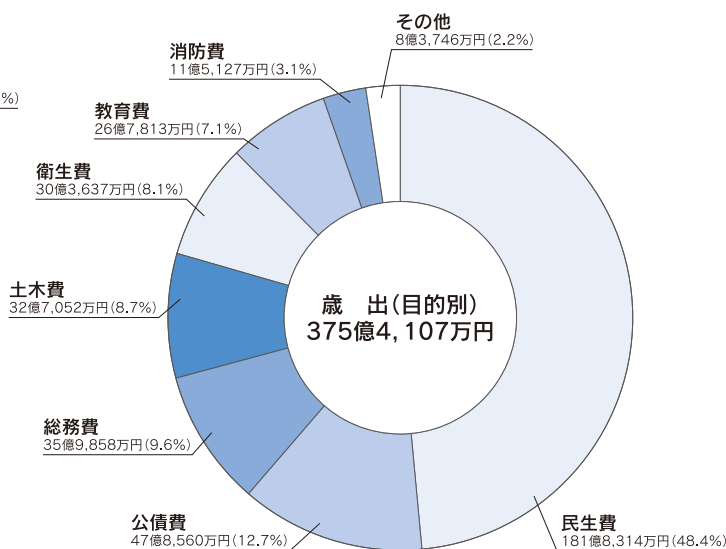
歳出面においては、教育環境の整備・充実と、賑わいと交流の場づくりに重点を置き、学校施設の耐震化事業や古市駅・駒ヶ谷駅の周辺整備などの事業を推進します。同時に、全体としては時代に即した行政サービスを提供していくために、事業の選択と集中を図り、より効果的・効率的な行財政運営に取り組むことができるよう配慮をしています。

歳入では、市税収入が前年度に比べて増収の見込みとなっておりますが、全体としては大きな伸びは見込めず、依然として厳しい状況にあります。引き続き財政健全化に向けた行財政改革を推進し、スリムで質の高い行財政運営を目指します。

### 【歳入】一般会計の内訳



### 【歳出】一般会計の内訳(目的別)



平成23年度予算書は、市ウェブサイトまたは市役所本庁1階の情報公開コーナーにてご覧いただけます。

# 主な事業の概要

平成23年度の主だった事業とその予算額を掲載しています。

## 【主なソフト事業】

- 救急医療情報キット配付事業 70万円  
病気や災害時に迅速な救急医療活動を受けられるよう、一人暮らしの高齢者などの希望者に救急医療情報キットの配付を行ないます。
- 道の駅「しらとりの郷・羽曳野」緑化事業 320万円  
アジサイの植樹による緑化を進め、市民や来訪者の憩いの空間を創出するとともに、施設のさらなる魅力向上を図ります。
- 第3回グリーンフェスタ開催事業 40万円  
峯ヶ塚古墳を含む緑豊かな立地を活かし、峰塚公園において管理棟のオープン式典とあわせて、都市緑化を推進する第3回グリーンフェスタを開催します。
- 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進・景観計画策定事業 683万円  
百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産への登録を目指し、大阪府・堺市・藤井寺市と連携して推進体制を強化します。また、登録に向けた環境整備を行なうとともに良好な都市景観の形成を図るため、景観計画策定に向けた導入調査を行ないます。
- ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん予防ワクチン予防接種助成事業 2億4,952万円  
ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん予防ワクチンの予防接種への公費助成を実施します。
- 「第5期高齢者いきいき計画」策定事業 250万円  
高齢者にとって、住みなれた地域で安全に安心して自立した生活ができるよう、高齢者施策の方針となる「第5期高齢者いきいき計画」を策定します。
- 救急安心センターおおさか参画事業 225万円  
突然の病気やけがで困った時の不安を解消するため医師、看護師などが24時間年中無休で電話相談を受付する事業運営に参加します。

## 【主なハード事業】

- 駒ヶ谷駅西側公園整備事業 (22年度からの繰越事業) 1億9,000万円  
市有地を利用し、農特産物を活かしたイベントなどに活用できる地域の新しいランドマークとなる駒ヶ谷駅西側公園を整備します。
- 駒ヶ谷駅周辺観光農園・育苗施設整備事業 3,797万円  
街路事業用地の一部を活用した観光農園・育苗施設を整備し、地域資源のPRや地域を活性化するとともに、新たな雇用機会の創出を図ります。
- 古市駅東側広場整備事業 1億9,150万円  
「まちの顔」にふさわしい駅前空間の形成に向け、交通利便性の向上や安全な歩行者空間を確保するため、古市駅東側広場を整備します。
- (仮称)古市複合館整備事業 1億4,000万円  
世代を超えた交流の促進とともに、地域の活性化を図るため図書館や子育て支援、青少年健全育成の機能を兼ね備えた複合館の整備を進めます。
- 学校施設の耐震診断・耐震補強事業 (22年度からの繰越事業を含む) 5億2,270万円  
峰塚中学校の屋内運動場の耐震補強工事を実施するとともに校舎の耐震化実施設計を行ない、萱田中学校の耐震化工事も含めた新築建替えに向けた基本設計、古市小学校の渡り廊下部分の耐震補強工事、植生幼稚園の新築建替え工事、羽曳が丘幼稚園の新築建替えに向けた実施設計に取り組みます。
- (仮称)緑と市民の協働ふれあいプラザ整備事業 1億4,000万円  
環境に関する情報発信や市民公益活動を推進するため、太陽光発電、屋上庭園、壁面緑化、雨水の再利用などの環境共生技術を総合的に取り入れた施設を整備します。
- 健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場増設整備事業 1億2,400万円  
既存のグラウンド・ゴルフ場の隣接地に、子どもたちの遊びと交流の場としての水景施設を備えたグラウンド・ゴルフ場(8ホール)を増設整備します。

■問合せ 財政課(内線3563)

## 「羽曳野市財政健全化計画取組項目実施工程表(平成22年度改訂版)」を策定しました。

市では、健全財政のもとで、質の高い市民サービスを効率的、効果的に提供するため、「羽曳野市財政健全化計画」(平成22年3月策定)に基づき、行財政改革を推進しています。

市の財政は、平成18年度決算より4年連続で黒字を維持していますが、今後、財政健全化に取り組まなければ、再び赤字財政に陥る厳しい状況にあります。

そのため、財政収支の均衡に向けて、改めて達成すべき財政健全化の目標を示した「羽曳野市財政健全化計画取組項目実施工程表(平成22年度改訂版)」を平成23年3月に策定しました。

今後、この実施工程表は、収入の確保や事務事業の効率化、適正化など不断の改革を進めつつ、毎年見直すこととします。そして、見直しの状況を市民の皆様にご公表するなど、徹底した進行管理と情報公開を行ない、財政健全化につなげていきます。

なお、改訂版の案に対する意見募集にあたり、お寄せいただいたご意見につきましては、市の考え方を添えて、改訂版とともに下記の施設でご覧いただけるほか、市のウェブサイトにも掲載しています。

●財政健全化計画取組項目実施工程表(平成22年度改訂版)の閲覧場所

市役所1階情報公開コーナー、支所、各図書館(中央、陵南の森、羽曳が丘、丹比、東部) ※市ウェブサイトでも閲覧、ダウンロードできます。

■問合せ 総務部行財政改革推進室(内線3580)